

第38回・四四会		2014年11月30日		場所:吉見ゴルフC(吉見町) 9時34分・東 西コース						
枠	馬	馬名	騎手	H	前回	寸評	組	車	時間	
1	1	ジッカフラワー	大隅高弘	20	45	50	3位 2位と来て前は3位タイ。安定している。「次は何位？」小学生の答えは「2位」ということだろうが、高校生ともなると少しひねりたくなる。プービーか優勝か	1	C	8:10
2	2	ソウマスドンダケ	野本一徹	10	45	41	前は3位に入りハンデが一つ減った。「余分なことをした」と本人は言うがここ4戦入賞を外していない。安定感抜群だ。あとは突き抜ける切っ掛けが欲しいんだ。	3	B	8:00
	3	ピッタシカイケイ	青木利明	23	54	52	新ペリ方式から固定式に変わったらハンデが「23」ももらえた。ラッキー！。「47-48」でパープレイだ。フェアウェーをキープして得意のパターが生きれば断トツの優勝。	1	C	8:15
3	4	クリノカミヒデヤ	栗原利雄	16	47	47	前は準優勝。一打一打をコツコツと積み上げていく堅実型ゴルファーだ。しっかりと農耕民族のDNAを受け継いでいる。土を耕すように丁寧なショットを心掛けるぜ。	3	B	8:15
	5	アゲルアメショウ	町田 聡	24	54	49	前は珍しく役物をひとつもゲットしなかった。えっ！そんなコトがあるんだね。今回は全部サラって行く気構えで打つ。燃えている。でも取り過ぎは体に良くないよ。	1	C	8:00
4	6	トモビキコイコイ	中西忠夫	28	58	58	先生の家には「ケツオ」という陸ガメがいる。体長1mにもなる大きなケツオは庭をノッシノッシと歩き回る。これがメチャクチャ人懐こい。キャディをやらしたら面白いな	2	A	8:30
	7	パワフルマサ	黒須政雄	19	50	51	ボールを遠くへ飛ばす技術も技量も体力もある。しかし思うようにボールが捕まらないのは腕を引き降してヘッドをボールに当てに行っているからだよ。重力を使おう	3	A	8:00
5	8	グラサンリバー	川口弘之	24	52	47	理想の球筋は「パワーフェード」しかしなかなかボールは言うことを聞いてくれない。持ち前の長い腕を大きく使ってアウトサイドインに振ればフェードを描くはずだが	2	直	7:45
	9	キタサンシンペリ	北村英季	15	47	43	究極のゴルフは「上げて下ろすだけ」と教わった。しかしこの度「上げて上げるんだ」と聞いたとき頭が混乱してゴルフが分からなくなった。いや～！ゴルフは奥が深い	2	A	7:55
6	10	クマチャンゴロゴロ	熊井勇治	30	55	62	同窓会で仲間の顔を見たらゴルフがやりたくなった。腰痛はだいぶ良くなって来たのでいいタイミングだった。少し休養したのでスライスが真っ直ぐになることを祈る	3	B	8:10
	11	チガマツナダチ	市川宏夫	17	47	45	前は前の日にサッカーを2戦フル出場して大会に臨んだ。その疲れが影響したのかいつもより身体が動かなかった。四四会を甘く見るとロクなことが無いんだぞ	3	直	7:30

競技方法はゴルフ場ルールに基づく。但し、フェアウェーはノータッチ。グリーン上でのOKはワングリップ内。今回は固定ハンデ方式で行う。

----- きりとり -----

第38回・四四会ゴルフコンペ枠連申込券 名前: _____

枠番「7」以上の記入は無効。ご注意を！。

合計 _____